

平成22年度2月補正予算の概要について

平成23年2月16日

平成22年度2月補正予算の概要を発表いたします。

今回の補正予算につきましては、県民生活の安全・安心を確保する事業など、真に緊急を要する経費を計上することといたしました。

その主な内容といたしましては、豪雪に伴う除雪対策や農業災害に対する復旧支援、さらには、高齢者世帯等に対する除雪支援の体制づくりを行う経費を計上いたしました。

また、通学路の整備など県民生活に密接に関わる県単独の公共事業費や交通安全施設整備事業の追加、さらには、高病原性鳥インフルエンザ対策として家畜保健衛生所の機能強化経費を計上することにより、県民生活の安全・安心の確保を図ることといたしました。

また、国の交付金を活用し、社会福祉施設の改修や児童養護施設の生活環境向上に要する経費、特別支援学校における相談機能を充実させるための経費を計上いたしました。

さらに、青ノリの不漁が見込まれるため養殖漁業者の経営安定対策経費を計上するほか、年間所要見込みに基づく、事業費や人件費の減額補正を行うことといたしました。

以上により、一般会計における補正予算の総額は、39億5千7百万円の減で、本年度予算の累計は、9,130億2千6百万円となります。

資料

平成22年度 2月補正予算主要事業一覧

(単位：千円)

1 豪雪対策事業 300,723

(新)除雪支え合い体制支援事業(保健福祉部) 6,010
単身高齢者・高齢者のみ世帯等を対象とした除雪支援の体制づくりを行う。

農業災害対策事業(農林水産部) 49,210
平成22年12月25日～26日の降雪により被害を受けた農業施設に対し、従来の支援対象を拡大して復旧対策の支援を行う。

除雪事業(土木部・公共事業) 245,503
平成22年12月及び平成23年1月の大雪に伴い、除雪関連経費が増大することから、事業費の増額を行う。

2 (新)会津鉄道活性化促進事業費補助金(生活環境部) 31,405

平成24年度の福島県大型観光キャンペーンを見据え、観光誘客に伴う地域振興等を図るため、会津鉄道株式会社が行う車両整備に対し補助を行う。

3 (新)児童養護施設等環境整備事業(保健福祉部) 13,600

児童養護施設が実施する、入所児童の生活環境の向上や、入所児童の健やかな育ちと社会自立に向けた取組みに対し支援を行う。

4 (新)子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業(保健福祉部) 470,671

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を促進するため、市町村が実施するワクチン接種に要する経費に対し助成を行う。

5 (新)太陽の国施設改修整備事業(保健福祉部) 306,850

総合社会福祉施設「太陽の国」の生活環境を改善するため、老朽化した設備の改修整備を行う。

6 緊急雇用創出基金積立事業(商工労働部) 2,044,862

さらなる雇用・就業機会の創出を図るため、基金に積み増しを行う。

7 (新)家畜保健衛生所診断機能強化対策事業(農林水産部) 12,353

家畜保健衛生所に必要な各種検査機器を導入・更新し、家畜防疫及び家畜衛生における疾病診断機能の強化を図る。

8	生活基盤緊急改善事業（土木部・公共事業）	2,000,000
	道路や河川など地域に身近な生活基盤のうち、緊急に改善を要するものについて、地域のニーズを踏まえながら整備を行う。	
9	（新）知の地域づくり拠点事業（教育庁）	34,934
	県立図書館における検索機能の充実等を行い、地域の教育力の向上を図る。	
10	特別支援学校のセンター的機能充実事業（教育庁）	2,757
	県立特別支援学校における、児童生徒の障がい特性に応じたきめ細かな支援体制を整え、センター的機能の充実を図る。	
11	産業教育・理科教育設備整備事業（教育庁）	90,631
	産業教育及び理科教育設備の修繕・更新を行う。	
12	交番・駐在所庁舎改築事業（警察本部）	44,087
	二本松警察署小浜駐在所の改築により、住民サービスの向上を図る。	
13	交通安全施設整備事業（警察本部）	358,687
	地域の活性化と県民生活の安全・安心を図るため、道路関連インフラの整備を行い、円滑な道路交通の確保を行う。	
14	公共事業（農林水産部・土木部） 一部再掲	7,574,510
	県単公共事業	1,606,095
	普通建設事業	780,374
	災害復旧事業	5,758,310
	国直轄事業負担金	2,827,419
	維持補修事業	185,498
15	【債務負担行為】青ノリ養殖漁業者経営安定対策資金利子補給 （農林水産部）	2,933
	松川浦における青ノリの不漁による養殖漁業者の大幅な所得減少に対応するため、青ノリ養殖漁業者経営安定対策資金を実質的に無利子で貸付を行うため利子補給する。	
16	減債基金	4,000,000
	将来の県債の償還に備え、減債基金に積み増しする。	
17	社会福祉施設等整備基金	5,000,000
	県立高校の耐震化等に備え、必要となる経費の一部を基金に積み立てる。	
18	地域活性化及び生活対策基金	3,800,000
	国の補正予算により交付される住民生活に光をそそぐ交付金等を基金に積み立てる。	

平成22年度 2月補正予算（一般会計）の概要

（単位 百万円）

1 予 算 規 模

補 正 額	3,957
本年度予算現計額	916,983
本年度予算累計額	913,026
前年度同期予算額 （H21年度2月補正後）	958,926
前年度同期比増減額	45,900
前年度同期比増減率	4.8%

2 補正額の財源内訳

県 税	6,766
地方消費税清算金	2,391
地方譲与税	961
地方交付税	4,048
国庫支出金	3,256
繰 入 金	6,850
諸 収 入	10,596
繰 越 金	2,325
県 債	6,333
そ の 他	75

（注）表示単位未満の端数については、記載区分毎に四捨五入している。